

シリーズ山東文物4

原始土器の美

大汶口遺跡出土文物

2003 11月1日(土) ~ 2004 2月1日(日)

山口県立萩美術館・浦上記念館

休館日 ●月曜日(11月3日、24日、1月12日を除く)、11月4日、25日、12月24日~1月2日、13日
開館時間 ●9:00~17:00 (入館は16:30まで) 観覧料金 ●一般700(560)円、学生500(400)円
※()内は20名以上の団体料金。 ※70歳以上と18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校に在学する生徒は無料。
※教育文化週間(11月1日(土)~11月7日(金))は無料。
主催 ●山口県立萩美術館・浦上記念館、山形県文化庁、朝日新聞社、YAB山口朝日放送
後援 ●萩市



5000年前の中国に、驚異の『美』が存在した。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URUGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL0838-24-2400 / FAX0838-24-2401
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.jp>

原始土器の美

大汶口遺跡出土文物



大汶口文化は、紀元前約4000年～2500年にかけて中国の黄河下流域（現・山東省）に展開した新石器時代の文化です。中国新石器時代の土器といえば、だれもが彩陶と黒陶を思い浮かべると思いますが、このうちの黒陶は同じ黄河下流域に栄えた龍山文化で盛んに製作されたものです。龍山文化は、本展で取り上げる大汶口文化に後続する文化です。大汶口文化の頃には、すでに黒陶の製作がはじまっており、他にも彩陶や紅陶、灰陶、白陶が作られ、土器の種類も豊富で、黄河下流域の新石器時代の中で最も色鮮やかで、形のユニークな土器が製作されたと言えます。大汶口文化発見のきっかけとなったのは、その文化名のもととなった大汶口遺跡の発掘で、検出された墓地やその出土品は中国古代文明の成立を考察する上で多くの資料を提供し、多くの学者を魅了してきました。

本展覧会では、山東省博物館と山東省文物考古研究所が所蔵する大汶口遺跡の紅陶、灰陶、黒陶、白陶、彩陶といった土器106点を通して、中国文明揺籃期の製陶技術と造形力を紹介します。



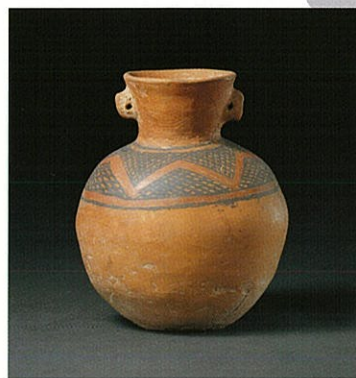
1 灰陶豆
山東省文物考古研究所蔵



2 黒皮陶高柄碟
山東省文物考古研究所蔵

大汶口文化 前期

大汶口文化 中期



3 彩陶壺
山東省博物館蔵



4 紅陶豕形器
山東省博物館蔵

大汶口文化 後期



5 紅陶袋足罍



7 灰陶筒形豆
山東省博物館蔵



6 白陶鬲
山東省博物館蔵

記念講演会 1

「黄河文明と大汶口文化」

日 時/平成15年11月1日(土)
13:30~15:00

講 師/張從軍氏(山東省文化庁外事処処長)
※定員80名 受付順で聴講無料。

記念講演会 2

「大汶口文化の社会」

日 時/平成15年11月29日(土)
13:30~15:00

講 師/宮本一夫氏(九州大学大学院人文科学研究科教授)
※定員80名 受付順で聴講無料。

ギャラリー・ツアー

第1・第3日曜日 11:00~12:00
担当学芸員による列品解説を行います。

萩市イベントガイド

11月9日(日) 萩時代まつり(萩市内各所)
12月14日(日) 萩城下町マラソン(萩市内各所)

 山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
TEL0838-24-2400/FAX0838-24-2401
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.jp/>

交通アクセス

- JR東萩駅=タクシー7分/まあ〜るバス20分/徒歩30分
- JR小郡駅=バス70分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 石見空港(島根県益田市)=バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 中国自動車道=小郡I.C. 美祿I.C. 各50分

